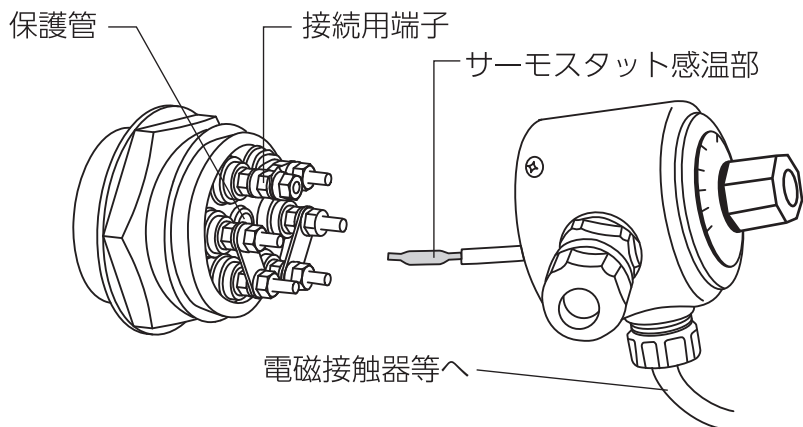
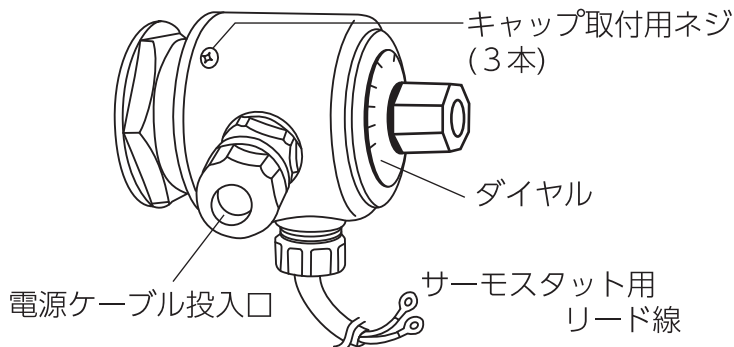


# サーモスタットのご使用方法

TPSH 型  
TPAT 型  
TFSH 型  
TFAT 型



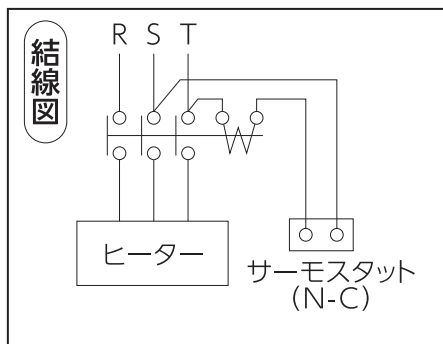
- ① キャップを取り外し、サーモスタット感温部を保護管から引き抜きます。

※キャピラリーチューブを極端に曲げたり、捻ったりすると、動作不良や破損の原因となりますので、作業時には十分ご注意ください。

- ② 裏面の「電源ケーブルの接続方法」を参考に、接続電線を接続してください。
- ③ サーモスタット感温部を保護管の先端までしっかりと挿入し、キャップを取り付けます。
- ④ 右記「結線図」を参考に、サーモスタットを電磁接触器等を介して電気回路に接続します。

※サーモスタット用リード線は必要な長さまで延長してください。

- ⑤ ダイアルでサーモスタットの作動温度を調節します。



※ヒーターを空焼した場合、サーモスタットの精度に狂いが生じる場合があります。